

科目名	言語表現と遊び		
担当講師	田子 文子	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	演習 30 時間・1 単位	開講学年	1 学年 前期
評価基準	授業への参加意欲（10%）・提出物（30%）模擬保育での実践（10%） レポートでのまとめ（50%）		
目標	1 絵本や昔話、紙芝居などの児童文化財に関する基礎的知識を習得しその魅力と表現技術を学ぶ 2 絵本や物語の展開から子供の発達と心の在り様を捉え保育への生かし方を学ぶ。 3 シアタースタイルの表現技術を身につけ、豊かな言語活動の実践者となる。		
回	講義内容	方法	
1	絵本や物語の魅力、パペット、ペープサート、パネルシアター等の教材観	講義	
2	自身の推薦する絵本の紹介・グループワーク	演習	
3	絵本作家や画家の創作への思いを知る	講義・演習	
4	0歳～2歳が喜ぶ絵本や物語と子ども理解	講義・演習	
5	絵本や物語からの子ども理解 3歳～5歳 (1)	講義・演習	
6	絵本や物語からの子ども理解 3歳～5歳 (2)	講義・演習	
7	日本の昔話と語り継がれてきた意味	講義・演習	
8	グリム童話を始め外国の昔話と語り継がれてきた意味	講義・演習	
9	子どもの心の中に生き遊びにつながる絵本について考える	講義・演習	
10	言葉遊び・紙芝居に関する知識の習得と実践 (1)	演習	
11	言葉遊び・紙芝居に関する知識の習得と実践 (2)	演習	
12	模擬保育 指導案立案と実践、相互評価	演習	
13	模擬保育 (絵本の読み聞かせ・紙芝居・パペット、ペープサート等の表現技術を実践) (1)	演習	
14	模擬保育 (絵本の読み聞かせ・紙芝居・パペット、ペープサート等の表現技術を実践) (2)	演習	
15	絵本や物語の面白さを保護者と共有する	講義	
テキスト・参考書	保育実践に生きる「言語表現」児童文化財活用のエッセンス (萌文書林)		